

付録 情報サービスについて

Express5800/ftサーバに関するご質問・ご相談は「ファーストコンタクトセンター」でお受けしています。

※ 電話番号のかけまちがいが増えております。番号をよくお確かめの上、おかけください。

ファーストコンタクトセンター **TEL. 03-3455-5800(代表)**

受付時間／9:00～12:00、13:00～17:00 月曜日～金曜日(祝祭日を除く)

インターネットでも情報を提供しています。

<http://www.nec.co.jp/>

『NECホームページ』：製品情報、Q&Aなど、最新ビジネスPQ(Mate/VersaPro)、Express5800の情報を掲載しています。

<http://club.express.nec.co.jp/>

『Club Express』：『Club Express会員』への登録をご案内しています。Express5800シリーズをご利用になる上で役立つ情報サービスの詳細をご紹介します。

<http://www.fielding.co.jp/>

NECフィールディング(株)ホームページ：メンテナンス、ソリューション、用品、施設工事などの情報をご紹介します。

索引

A

ACインレット [3-19](#)

C

Club Express会員 [x](#)

E

Emulex BIOS [4-13](#)

ESMPRO/

AutomaticRunningController [3-19](#)

ESMPRO/ServerAgent [4-25](#), [5-2](#)

ネットワークの設定 [4-27](#)

ESMPRO/ServerManager [5-7](#)

ESX Serverのセットアップ [4-1](#)

ESX Serverをインストールする [4-3](#)

EXPRESSBUILDER [6-3](#)

F

FCカード [4-6](#)

ft制御ソフトウェア [4-24](#)

ft制御ソフトウェアのバージョン

確認方法 [5-9](#)

H

HBA [4-13](#)

<http://club.express.nec.co.jp/> [x](#)

N

NECフィールドディング [付録-1](#)

S

SCSI [3-17](#)

SSU [3-17](#)

U

UPS [3-19](#)

USB [3-17](#)

V

VMware ESX Server 3.0.2ft の
インストール [4-19](#)

ア

安全上のご注意 [1-3](#)

安全にかかわる表示について [ii](#)
インストール

ESX Server [4-3](#)

VMware ESX Server 3.0.2ft
[4-19](#)

管理ユーティリティ [5-2](#)

インストール完了後の作業 [5-1](#)

オプション装置の接続・設定 [4-26](#)

オペレーティングシステムについて
[2-1](#)

オンラインドキュメント [x](#)

カ

カーネル [5-8](#)

管理ユーティリティのインストール
[5-2](#)

記号 [vii](#)

起動監視機能 [4-10](#), [4-28](#)

警告ラベル [1-2](#)

ゲストOS [4-30](#)

故障かな?と思ったときは [6-1](#)

ご利用になる前に [1-1](#)

サ

サードパーティ [3-17](#)

サーバスイッチユニット [3-17](#)

サーバの設置 [3-1](#)

再購入 [vii](#)

サポートしているOS [2-2](#)

システム情報のバックアップ [4-29](#)

システムの修復 [6-2](#)

自動再組み込みの無効化 [5-10](#)

周辺機器と接続する [3-17](#)

情報サービス [付録-1](#)

設置 [3-2](#)

タ

タワーコンバージョンキット [3-12](#)

タワーコンバージョンキットへの

取り付け [3-14](#)

動作環境 [5-2](#)

トラブルシューティング [6-3](#)

ナ

ネットワーク上のPCのセットアップ

[5-8](#)

ネットワークの設定 [4-27](#)

ハ

バージョン

ft制御ソフトウェア [5-9](#)

カーネル [5-8](#)

はじめに [v](#)

バックアップ [4-29](#)

標準構成品 [1-11](#)

ビルド・トゥ・オーダー [1-11](#)

ファーストコンタクトセンター
[付録-1](#)

付属品 [1-10](#)

本書について [vi](#)

本書の再購入 [vii](#)

本書の読みかた [vi](#)

マ

無停電電源装置 [3-19](#)

銘板 [1-11](#)

ヤ

ユーザ登録 [x](#)

ラ

ラックからの取り外し [3-11](#)

ラックの設置 [3-2](#)

ラックへの取り付け [3-4](#)

ラックマウントモデルの設置 [3-2](#)

NEC Express サーバ

N8800-128/138
Express5800/320Fd-LR

N8800-129/139
Express5800/320Fd-MR

ユーザズガイド
(セットアップ編)

2010年 3月 4版

日本電気株式会社
東京都港区芝五丁目7番1号
TEL (03) 3454-1111 (大代表)

落丁、乱丁本はお取り替えいたします。

© NEC Corporation 2008

日本電気株式会社の許可なく複製・改変などを行うことはできません。

<お願い>

このたびはお買い上げいただきましてまことにありがとうございます。本製品は、高速処理が可能であるため、高性能コンピュータの平和的利用に関する日本政府の指導対象になっております。

ご使用に際しましては、下記の点につきご注意ください。よろしく願いいたします。

1. 本製品は不法侵入、盗難等の危険がない場所に設置してください。
2. パスワード等により適切なアクセス管理をお願いいたします。
3. 大量破壊兵器およびミサイルの開発、ならびに製造等に関わる不正なアクセスが行われるおそれがある場合には、事前に弊社相談窓口までご連絡ください。
4. 不正使用が発覚した場合には、速やかに弊社相談窓口までご連絡ください。

弊社相談窓口 ファーストコンタクトセンター
電話番号 03-3455-5800

注 意

本製品は、ほとんどのハードウェアを冗長化することによって、ハードウェア故障に対して耐力を持たせる構造になっていますが、どんな場合でも無停止であることを保証するものではありません。例えば、以下の場合はシステムダウン(またはその可能性)が生じます。

- － ソフトウェアの致命的障害
- － ハードウェアの二重故障(ハードウェアが両系とも故障)
- － 動作原理上、冗長化されていない部分の故障(両系同期用原クロック発振器、両系を相互接続するバックパネルなど)
- － 本体への交流給電が2系統とも停止

注 意

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

高調波適合品

この装置は高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 適合品です。

: JIS C 61000-3-2 適合品とは、日本工業規格「電磁両立性—第3-2部：限度値—高調波電流発生限度値(1相当りの入力電流が20A以下の機器)」に基づき、商用電力系統の高調波環境目標レベルに適合して設計・製造した製品です。

回線への接続について

本体を公衆回線や専用線に接続する場合は、本体に直接接続せず、技術基準に適合し設定されたボードまたはモデム等の通信端末機器を介して使用してください。

電源の瞬時電圧低下対策について

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電源装置(UPS)等を使用されることをお勧めします。

レーザー安全基準について

本装置に標準で搭載されている光学ドライブは、レーザーに関する安全基準(JIS C 6802、IEC 60825-1)クラス1に適合しています。

海外でのご使用について

本装置は、日本国内での使用を前提としているため、海外各国での安全規格等の適用を受けておりません。したがって、本装置を輸出した場合に当該国での輸入通関および使用に対し罰金、事故による補償等の問題が発生することがあっても、弊社は直接・間接を問わず一切の責任を免除させていただきます。